

看護専門科目	広域発展看護学					
看護学科	必修	1 単位	実習	平成30年度	通期	4 年次
科目名	広域発展看護学実習Ⅱ（在宅療養を支える看護の実際） Regional Development of Nursing Practicum II (Nursing for Client Receiving Medical Care at Home)					
担当教員	◎奥田眞紀子 高橋 晶 阿部 奈理					
目的	在宅で療養する人とその家族へ提供される訪問看護の実際を経験し、療養者を支える看護の役割と機能について考えることができる					
目標	1. 訪問看護の利用者とその家族の生活状況を踏まえた療養上の課題を把握できる。 2. 訪問看護利用者の看護過程が展開できる。 3. 対象者を取り巻く在宅ケアシステムにおける訪問看護師の役割を理解できる。 4. 実習への取り組みに対して、学生らしく積極的に学習できる。					
他科目との関連	共通基盤看護学および各看護学の専門科目と関連する					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	記録等	記録等評価				0.7
	その他	その他評価				0.3
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	なし					
参考資料	適宜指示する					
備考 (受講上注意、事前学習等)	体調管理を十分に行い受講する。 自己学習の時間を活用しながら実習をすすめること。					